

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年4月19日 (2018.4.19)

【公開番号】特開2017-2099(P2017-2099A)

【公開日】平成29年1月5日 (2017.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-001

【出願番号】特願2015-113897(P2015-113897)

【国際特許分類】

C 0 8 L 33/06 (2006.01)

A 6 1 K 8/04 (2006.01)

A 6 1 K 8/81 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

C 0 8 F 220/28 (2006.01)

C 0 8 F 220/26 (2006.01)

C 0 8 F 230/02 (2006.01)

C 0 8 F 220/34 (2006.01)

C 0 8 F 220/60 (2006.01)

B 0 1 F 17/52 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 33/06

A 6 1 K 8/04

A 6 1 K 8/81

A 6 1 Q 19/00

C 0 8 F 220/28

C 0 8 F 220/26

C 0 8 F 230/02

C 0 8 F 220/34

C 0 8 F 220/60

B 0 1 F 17/52

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月8日 (2018.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

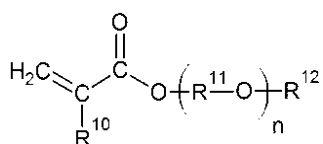
【補正の内容】

【請求項 2】

前記親水性モノマーが、重合性カルボン酸、下記一般式 (I V) で表される親水性モノマー、下記一般式 (V I) で表される親水性モノマー、下記一般式 (V I I) で表される親水性モノマー及び下記一般式 (V I I I) で表される親水性モノマーからなる群から選ばれる 1 種又は 2 種以上の親水性モノマーであることを特徴とする、請求項 1 に記載の乳化組成物。

一般式 (I V)

【化 4】

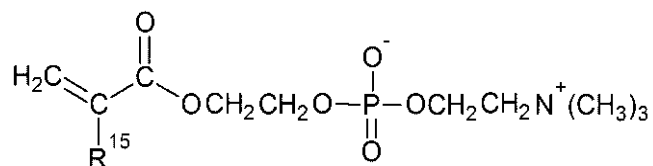


( I V )

( 一般式 ( I V ) 中 R 1 0 は水素原子または炭素数 1 ~ 3 のアルキル基を表し、R 1 1 は水酸基を有していてもよい炭素数 2 ~ 4 のアルキレン基を表し、R 1 2 は水素原子、炭素数 6 ~ 1 0 の芳香族炭化水素基、炭素数 1 ~ 1 4 の脂肪族炭化水素基又は炭素数 1 ~ 1 2 のアシル基を表す。n は 6 ~ 4 0 の整数を表す。 )

一般式 ( V I )

【化 5】

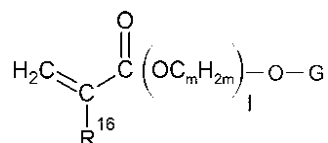


( V I )

( 一般式 ( V I ) 中 R 1 5 は水素原子またはメチル基をあらわす。 )

一般式 ( V I I )

【化 6】

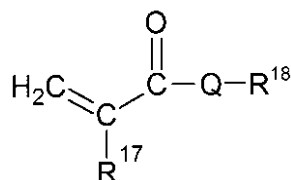


( V I I )

( 一般式 ( V I I ) 中 R 1 6 は水素原子またはメチル基を、G - O - は還元糖の 1 位の水酸基より水素を除いた基を表す。m は 2 又は 3 を、l は 1 ~ 5 の整数を表す。 )

一般式 ( V I I I )

【化 7】



( V I I I )

( 一般式 ( V I I I ) 中 R 1 7 は水素原子またはメチル基を、R 1 8 はアミノ酸残基、ポリアミン残基又はアミノアルコール残基を表す。Q は酸素原子又は N H で表される基を表す。 )

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

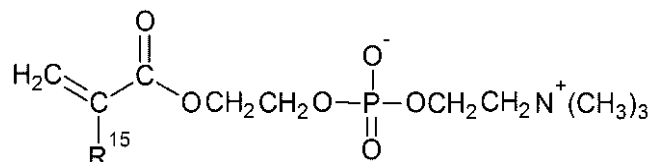
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

一般式 ( V I )

【化 5】



( V I )

(一般式(VI)中R15は水素原子またはメチル基をあらわす。)

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

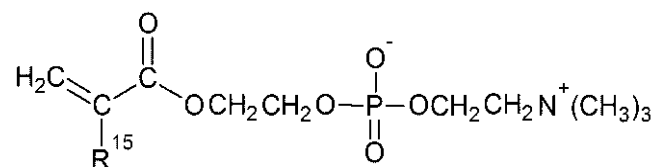
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

(一般式VI)

【化9】



(VI)

(一般式(VI)中R15は水素原子またはメチル基をあらわす。)